

1 調査名称：令和6年度都留市都市計画道路見直し業務

2 調査主体：都留市

3 調査圏域：都留市内

4 調査期間：令和6年6月27日～令和7年3月17日

5 調査概要：

本市の都市計画道路は、都市計画決定以降の長期未整備となっている路線があり、人口減少や少子高齢化の進展、都市を取り巻く社会情勢の変化により、その位置づけや必要性に変化が生じている可能性がある。

本業務は、本市の実情に応じた都市計画道路の必要性を見直し、今後、効率的かつ効果的に整備を行い、有効に機能する道路網を確立していくため、昨年度検討した素案を県、庁内との会議に諮りながら修正を行いながら、都市計画決定に向けた資料を作成することを目的とし、これからの社会経済情勢に見合った適切な都市計画道路の整備の方向性を明らかにすることとしました。

I 調査概要

1 調査名称：令和 6 年度都留市都市計画道路見直し業務

2 報告書目次

1. はじめに
2. 都市計画道路を取り巻く状況
3. 都市計画道路の整備状況
4. 都市計画道路整備の課題
5. 見直し基本方針
6. 検討対象路線（区間）の抽出
7. 検討対象路線（区間）の必要性の検証
8. 検討対象路線（区間）の合理性の検証
9. 計画継続又は見直し候補の抽出
10. 新道路網による検証
11. 見直し方針の作成
12. 都市計画道路見直し方針等の今後の進め方
13. 参考資料

3 調査体制

該当なし

4 委員会名簿等：都留市都市計画審議会

都留市都市計画審議会委員名簿

委 員 名	役 職
奥秋 保	都留市議会議員
日向 美德	都留市議会議員
小林 健太	都留市議会議員
山口 一裕	都留市議会議員
水岸 富美男	山梨県議会議員
北垣 憲仁	都留文科大学教授
荻原 秀祥	都留市商工会会長
奈良 和弥	都留青年会議所理事長
高根 葉子	(一社)山梨県建築士会都留支部
志村 美貴代	都留市建設業協議会
三枝 新弥	(一社)山梨県測量設計業協会富士東部地区
清水 一夫	都留市農業委員会会長
高橋 弥尚	都留市地域公共交通会議
田村 和哉	大月警察署長
都倉 鍊三	都留市消防団長
小林 正樹	(福)都留市社会福祉協議会 常務理事
熊田 修	国土交通省甲府河川国道事務所大月出張所長
宮下 喜樹	山梨県富士・東部建設事務所長

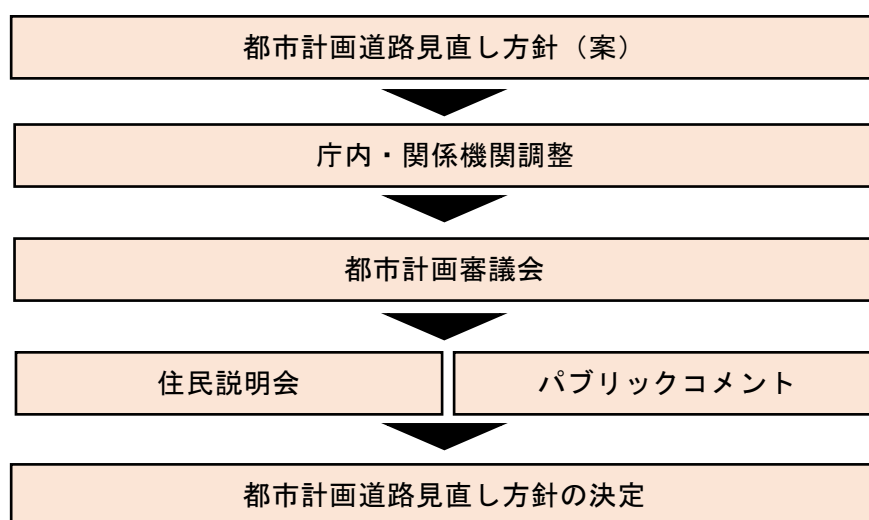
Ⅱ 調査成果

1 調査目的

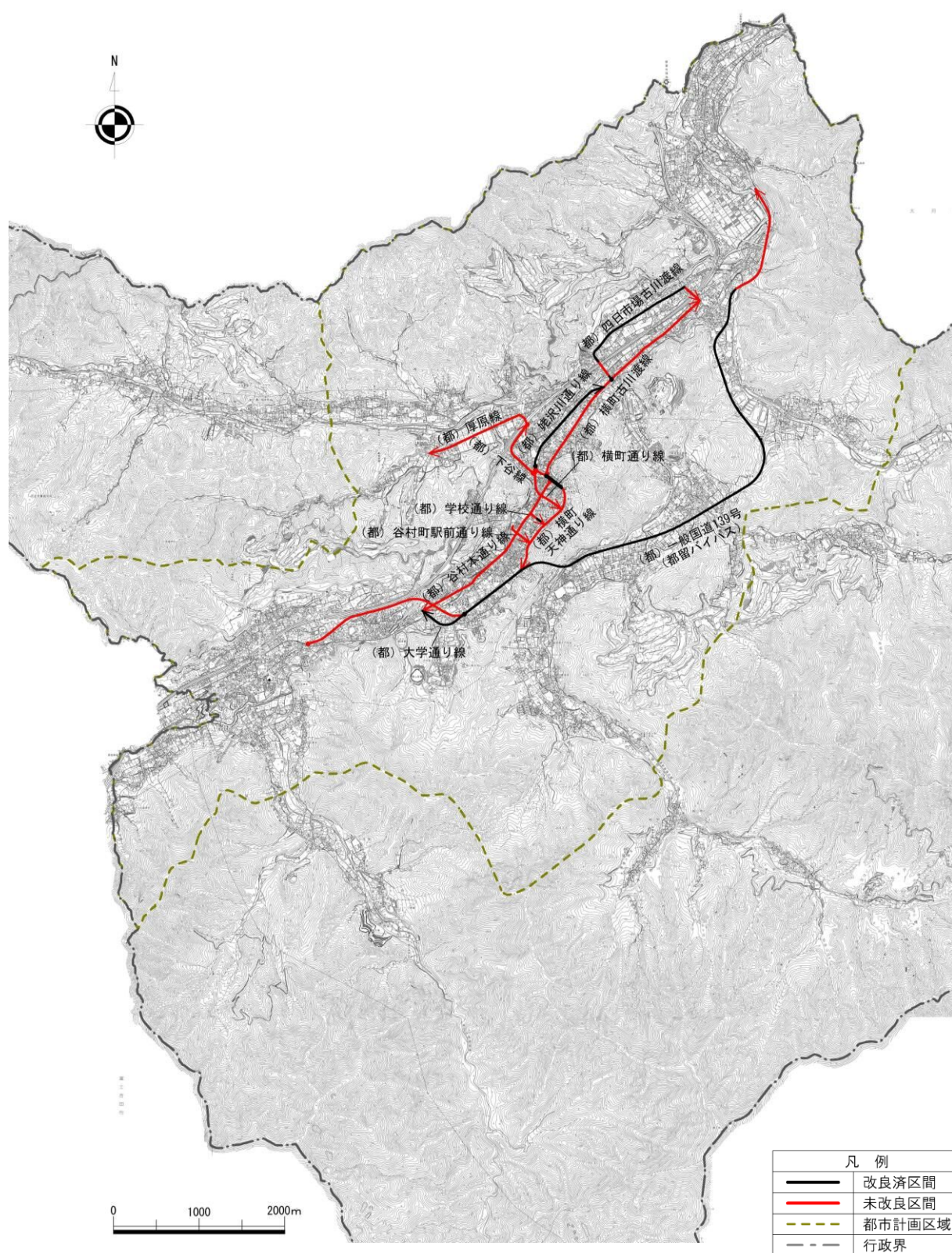
本市の都市計画道路は、都市計画決定以降の長期未整備となっている路線があり、人口減少や少子高齢化の進展、都市を取り巻く社会情勢の変化により、その位置付けや必要性に変化が生じている可能性がある。

本市の実情に応じた都市計画道路の必要性を見直し、今後、効率的かつ効果的に整備を行い、有効に機能する道路網を確立していくこととし、令和５年度に作成した都市計画道路見直し方針（案）を基に、庁内・関係機関と調整し、都市計画審議会、住民説明会、パブリックコメントを実施し、都市計画道路見直し方針の決定していくことを目的とする。

2 調査フロー



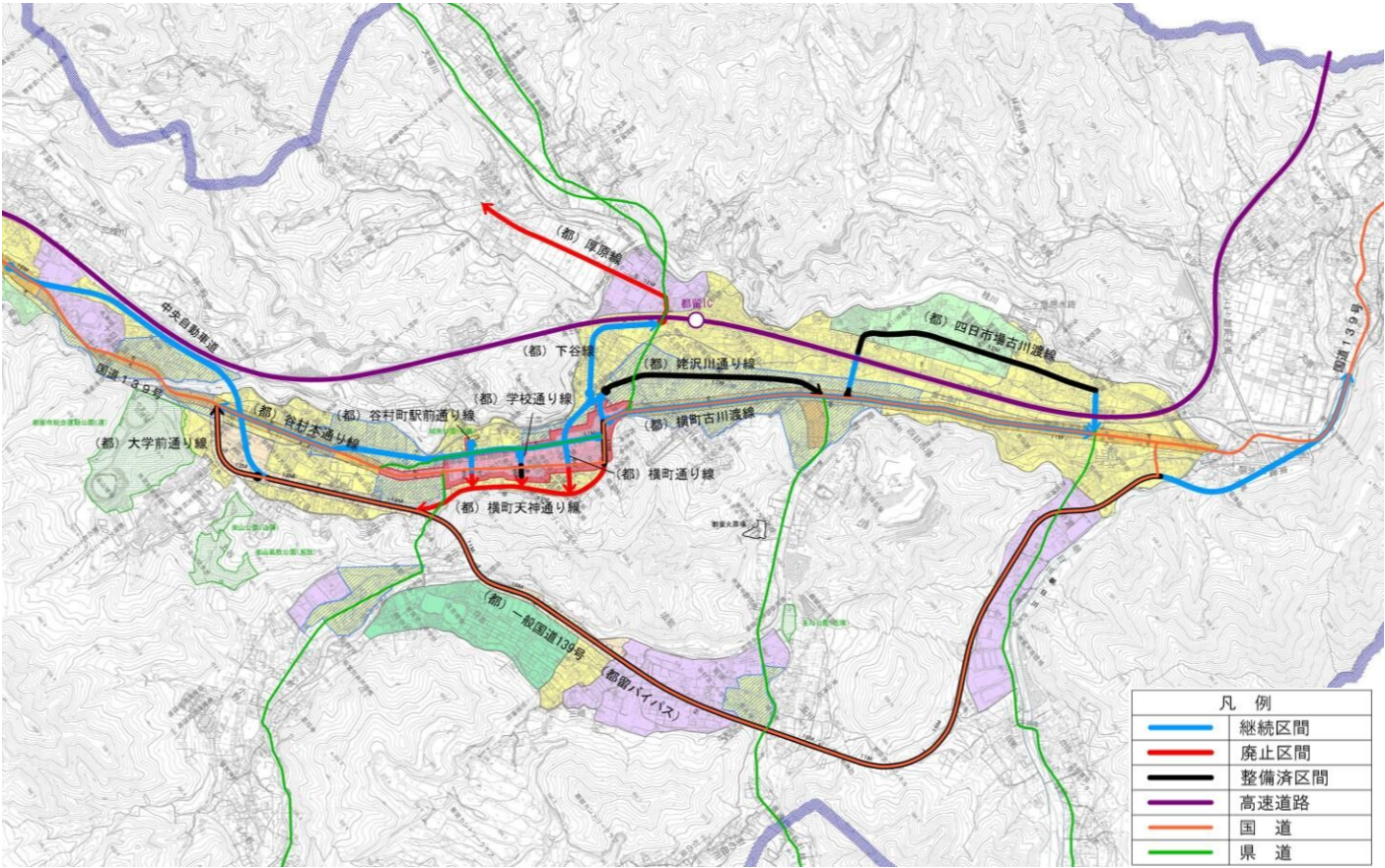
3 調査圏域図



資料：都市計画総括図、都市計画基礎調査

4 調査成果

都市計画道路見直し方針（案）（拡大図）





1. 都市計画道路見直しの概要
2. 都市計画道路見直し基本方針
3. 都市計画道路の検証
4. 都市計画道路見直し方針
5. 今後のスケジュール

1. 都市計画道路見直しの概要

- (1) 都市計画道路とは
- (2) 都市計画道路見直しの背景・目的
- (3) 都市計画道路を取り巻く状況
- (4) 都市計画道路の整備状況
- (5) 都市計画道路整備の課題